

(事業計画書)

令和7年4月15日

令和7年度

土浦エコパートナー事業計画書

(報告先) 土浦市長

名 称 柴沼醤油醸造株式会社

所在地 土浦市虫掛374

具体的な取組事項

項 目	具 体 的 内 容
省エネや地球温暖化対策活動	① ボイラーをLPガス燃焼用に変更しCO2排出を抑える。 ② 社内照明を全てLED化する。(完了させる) ③ 作業現場のエアコンのクリーニングの実施。
公害や汚染の防止, ゴミの削減, リサイクルの推進	① 霞ヶ浦水質保全条例に適合した工場排水とする。 ② 今まで可燃ごみとしていたストレッチフィルムの芯をリサイクル出来る業者を見つけゴミの削減に努める。 ③ 出荷期限切れ商品をフードバンクに寄付してゴミの削減に努める。 ④ 産業廃棄物である「醤油粕」を酪農家へ運び牛の飼料としてSDGsに貢献する。(牛が食べる。牛が糞をする。その糞を肥料として畑に撒く。大豆・小麦が育つ。醤油の原料となる。) 「醤油粕」は霞ヶ浦の鮎の養殖業者にも餌として渡す。
地域社会の環境保全のための取組 (例: ゴミ拾い, 敷地内緑化, 景観の保護, 里山の保全)	① 工場内敷地約500坪に25種類の桜を植えて3月上旬から4月下旬まで桜が咲く工場敷地内緑化と景観を保護している。 ② 毎月1回工場廻りのゴミ拾いを全社員で行う。
社員への環境教育や啓発活動の実施	① FSSC22000認定工場なのでVer.6.0でSDGsの側面を要求事項に追加されたので今後は食品安全のみではなく、サステイナブルやソーシャルグッドなどの活動を社員教育の一環としてやっていく。
その他 (アピール事項など)	